

高等部教育目標				
イエス・キリストを通して、人と世界に仕える使命感と実力を養い、豊かな心と真摯な態度を備えた人格を培う				
探究型カリキュラム教育/学習目標				
SDGs の達成を目指し、Mastery for Service を体現する世界市民の一員として、国内外の社会に自ら関わり貢献できる力を育成する/身につける				
探究型カリキュラムにおける 5 つの学びの方針 Five Principles for Learning				
1. 自分事として ＜オーナーシップ/一人称＞	2. 社会/実践を通して ＜PBL 型/アクション＞	3. 知識を大事に ＜自ら得る知識/高める関心＞	4. ミニケーションを通して ＜自分/他者のやりとり＞	5. 生徒・教員が共に ＜共に探究する関係性＞
上位学習目標				
<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>福祉とは何かについて、自分の言葉で説明することができる</li> </ul> <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>福祉に関する様々な社会的課題について、その現状や問題点について、自身の経験や知識を元に思考、類推することができる。</li> <li>福祉に関する様々な社会的課題について、その解決に至る道のりを論理的に思考することができる</li> </ul> <p>【学びに向かう力・人間性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>福祉に関する様々な社会的課題について、それらの困難に直面している人々のことを想像することができる。</li> <li>福祉に関する様々な社会的課題について、それらの課題を解決し、社会的に弱い立場にいる人々に手を差し伸べることができる。</li> </ul>				
下位学習目標				
<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①福祉に関連する様々な社会課題について、自分の言葉で説明することができる</li> <li>②福祉に関する様々な社会課題に取り組んでいる団体や組織について、その課現状や課題について語ることができる。</li> </ul> <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①現在の社会の様々な場面に存在する課題を知り、その影響や根本的な原因を考察することができる。</li> <li>②福祉的な見地から、様々な社会的課題を抱える人々について、必要かつ適切な支援を判断することができる。</li> <li>③データや資料を適切に使用して、自分の意見を表現することができる。</li> </ul> <p>【学びに向かう力・人間性】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①福祉に関する様々な社会的課題について、社会的に弱い立場にいる人々に必要な支援を行おうとすることができる。</li> <li>②社会的に弱い立場にいる人々に必要な支援を行うために、社会の仕組みを変えていくことを考えることができる。</li> </ul>				

授業日	4/16(火)	1 学期授業回数	1 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①③【学びに向かう力・人間性】①		
	本時の具体的な目標  ・探究型カリキュラムの学びの手法を理解する。  ・「探究福祉」で学ぶ内容について理解する。		
時間	45 分	西室先生より「探究型カリキュラム授業」全体に関するオリエンテーション	
授業内容	10 分	「探究福祉」の内容や授業スケジュールに関するオリエンテーション	
	35 分	「福祉」と「社会保障」についての講義を行う	
評価方法	今回の授業における評価は行わない。		
宿題指示	自己紹介をロイロノートにて送信する		

授業日	4/23(火)	1 学期授業回数	2 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①③【学びに向かう力・人間性】①		
	本時の具体的な目標		
	・今の社会における「社会保障」制度について、その現状や課題を説明できるようになる		
時間 授業内容	10 分	「学びの記録」の書き方に関する説明	
	10 分	前回の振り返り	
	15 分	「社会保障」にはどんなものがあるのか講義	
	45 分	弁証法を用いて、「社会保障」の現状と課題について洗い出すグループワーク	
	10 分	今日のまとめ、次回までの課題説明、「合理的配慮」に関する導入	
評価方法	「学びの記録」にて評価を行う		
宿題指示	自分の「得意なこと・苦手なこと」をロイロノートで提出する		

授業日	5/7(火)	1 学期授業回数	3 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①【学びに向かう力・人間性】①		
	本時の具体的な目標 ・「福祉」と呼ばれる分野にはどんなものがあるのか、その内容と広さを説明でき実感している。 ・「福祉」とは何かを自分の言葉で表現することができる		
時間 授業内容	20 分	前回の復習、「年金」をテーマにしたコントの視聴と感想の共有	
	20 分	グループに分かれ、前回の宿題であった「得意なこと・苦手なこと」を共有	
	40 分	福祉で連想することを書き出し、グループ毎に KJ 法を用いて整理	
	10 分	今日のまとめ	
評価方法	KJ 法でまとめられた「福祉で連想すること」マップにて評価を行う		
宿題指示	「福祉とは〇〇である」の文章を完成させてロイロノートで提出		

授業日	5/14(火)	1 学期授業回数	4 回目 / 全 9 回
本時	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①③【学びに向かう力・人間性】①②		

学習目標	本時の具体的な目標 <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表の仕方（声や原稿の作り方）について習得する</li> <li>・調査やその説明について、「正多角形の作図法」ワークを通じてその難しさを体験する</li> </ul>	
時間	15 分	前回の復習、「福祉とは○○だ」についてグループで共有
授業内容	30 分	発表（声や説明の仕方）についての講義、声を出してみる練習
	40 分	「正多角形の作図法」について調べる、伝えるグループワーク
	5 分	本日のまとめ、今後の授業スケジュールの確認
評価方法	「学びの記録」にて評価を行う	
宿題指示	今回は宿題はない	

授業日	5/28(火)	1 学期授業回数	5 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】      【思考力・判断力・表現力】      【学びに向かう力・人間性】		
	本時の具体的な目標  ・  ・		
時間 授業内容		警報発令のため臨時休校	
評価方法			
宿題指示			

授業日	6/4(火)	1 学期授業回数	6 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①③【学びに向かう力・人間性】①②		
	本時の具体的な目標		
	・6/18 に行う大阪暁明館病院訪問に関して具体的な要項を理解する		
	・様々な「弱者」の視点で福祉を考えることができるようになる		
時間	15 分	これまでの授業内容の復習および 6/18 の病院訪問に関する説明	
授業内容	25 分	「福祉」と様々な「弱者」との関連、「弱者」という切り口で福祉を考える意義に関する講義	
	20 分	8 つの「弱者」について、どのような社会課題が存在するか書き出す個人ワーク	
	15 分	各「弱者」毎に、それぞれが書き出した社会課題の整理（KJ 法）	
	15 分	各自が興味ある「弱者」を考え、グループ分けの作成	
評価方法	今回は評価を行わず、今月末の授業における各グループ発表で評価を行う		
宿題指示	今回は宿題はない		

授業日	6/11(火)	1 学期授業回数	7 回目 / 全 9 回
本時	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①③【学びに向かう力・人間性】①②		
学習目標	本時の具体的な目標 <ul style="list-style-type: none"> <li>・興味ある福祉領域毎にグループ分けを行い、プレゼンテーションの準備を開始する</li> <li>・6/18 に行う大阪暁明館病院訪問に関して情報を整理し、リサーチしたいことをまとめる</li> </ul>		

時間 授業内容	20 分	前回授業で行ったアンケートをもとに、グループ分けを行い、アイスブレイクとして自己紹介や 1 学期中間成績の振り返り等をディスカッションする
	25 分	6/18 に行う大阪暁明館病院訪問に関して病院のホームページを確認し、各グループ毎に実際の病院でどのようなことを学びたいかディスカッションする
	15 分	6/25 に行う福祉に関する社会課題のプレゼンテーションの内容等について解説を行う
	30 分	各グループごとに興味ある社会課題の設定を行い、プレゼンテーションの準備を行う
評価方法	今回は評価を行わず、今月末の授業における各グループ発表で評価を行う	
宿題指示	今回は宿題はない	

授業日	6/18(火)	1 学期授業回数	8 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①		
	本時の具体的な目標		
	・老人福祉施設、デイケア施設の見学を通して高齢者福祉の現状について知識を深める。		
	・病院の中の様々な部署の見学を通して、普段目にしない病院の機能について知識を深める。		
時間 授業内容		4 時間目終了後、高等部を出発し、大阪暁明館病院へ移動	
	10 分	大阪暁明館病院到着。見学の流れについて説明を受ける。	
	45 分	老人保健施設、デイケア施設の見学	
	45 分	病院において、中央検査室・放射線科・睡眠時無呼吸症候群治療センターの見学	
	10 分	次回以降の説明、まとめを行う。	
評価方法	「学びの記録」にて評価を行う		
宿題指示	今回は宿題はない		

授業日	6/25(火)	1 学期授業回数	9 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】① 【思考力・判断力・表現力】①②③【学びに向かう力・人間性】①		
	本時の具体的な目標		
	・様々な「福祉に関する社会課題」があることを知る。		
	・「福祉に関する社会課題」をどうやって解決していくのかについてのディスカッションができるようになる。		
時間	10 分	前回授業の振り返り、プレゼンテーションの方法等について確認する	
授業内容	80 分	5 つの班がプレゼンテーションを行い、相互評価表に記入する	
	5 分	今後のスケジュールについて確認する	
評価方法	以下のルーブリックで評価を行う。		
	観点① 設定した社会課題の明確性：		
	A 設定されている社会課題が具体的かつ明確で、その重要性をしっかりと説明できている		
	B 設定されている社会課題が明確でわかりやすく説明されている		
	C 設定されている社会課題が不明瞭である		
	観点② 社会課題に対する解決策の有効性：		
	A 設定されている社会課題に対する解決策が有効であり、根拠を交えて説得力を持って説明できている。		
	B 設定されている社会課題に対する解決策の有効性が説明されているが、説得力が十分ではない		

	<p>C 設定されている社会課題に対する解決策が有効であると感じられない。</p> <p>観点③ 社会課題のゴール設定の明確性：</p> <p>A 設定されている社会課題に対するゴール設定が具体的かつ明確で、その根拠をしっかりと説明できている</p> <p>B 設定されている社会課題に対するゴール設定が明確でわかりやすく説明されている</p> <p>C 設定されている社会課題に対するゴール設定が不明瞭である</p>
宿題指示	今回は宿題はない

授業日	9/10(火)	2 学期授業回数	1 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①②   【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①		
	本時の具体的な目標  ・ 様々な社会課題について取り組みを行っている企業・団体があることを知る  ・ 様々な社会課題についての取り組みについて、始まった経緯や社会的なインパクトについて興味を持つ		
時間 授業内容	10 分	1 学期の振り返りを行う	
	30 分	本日举行プレゼンテーションについて説明を行い、夏休みの課題（社会課題に取り組んでいる団体）内容に加えて、その中でも特に興味深い活動をしている団体、他の班に紹介したい団体はどれかを考える	
	40 分	各班が調べてきた「社会課題に取り組んでいる団体」についてプレゼンテーションを行う	
	10 分	すべてのプレゼンテーションについて総評を行い、次回までの課題を説明する	
評価方法	今回は評価を行わず、今月末ごろに行う各グループ発表で評価を行う		
宿題指示	各班が調べた「社会課題に取り組んでいる」団体のうち、その 2 つについて  ・ その活動はなぜ始まったのか？  ・ その活動によって何が変化したか？  をホームページ等で調べる。もしくは掲載されていない場合には予想し、その結果をカードにまとめてくる		

授業日	9/17(火)	2 学期授業回数	2 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①② 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①		
	本時の具体的な目標  ・ 様々な社会課題について取り組みを行っている企業・団体があることを知る  ・ 様々な社会課題についての取り組みについて、始まった経緯や社会的なインパクトなど、社会課題に向かっていくストーリーを知る。		
時間 授業内容	20 分	新紙幣のユニバーサルデザインについてのワークおよびディスカッション。新紙幣はどこが変わったのか？なぜ変わったのだろうか？についてのディスカッション。	
	10 分	プレゼンテーションの説明と準備	
	50 分	各班「調べてきた社会課題について取り組んでいる団体 2 つについて、その活動が始まった経緯や活動を通して社会がどう変化したか」についてのプレゼンテーション。オーディエンスからはそれらリサーチした内容についての質問や指摘	
	10 分	授業のまとめ	
評価方法	今回は評価を行わず、今月末ごろに行う各グループ発表で評価を行う		
宿題指示	特になし		

授業日	9/24(火)	2 学期授業回数	3 回目 / 全 10 回	
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①② 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①			
	本時の具体的な目標  ・各班が設定した課題に対する解決策を検討するため、それらの社会課題についての取り組みを行っている団体に対してインタビューを行う準備をする。  ・各班が設定した課題について、その具体的内容や考えられる対策について再定義を行いながらまとめていく。			
時間	15 分	これまでの振り返り		
授業内容	30 分	前回のプレゼンテーションについて、受講生から出た質問等への回答を作成する		
	30 分	受講生からの質問とそれに対する回答等を参考に、各班が設定した課題について「課題の分割・課題の再定義」を行い、考えられる対策について図にまとめる		
	15 分	各班がまとめた図についてのクラス内での共有および櫻井先生からのフィードバック		
評価方法	今回は評価を行わず、来月ごろに行う各グループ発表で評価を行う			
宿題指示	授業で行った各課題のまとめ図について、9 月 29 日(日)までに完成させる			

授業日	10/1(火)	2 学期授業回数	4 回目 / 全 10 回	
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①② 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①			
	本時の具体的な目標  ・各班が設定した課題について、その課題の現状や解決策、さらに解決策に残る課題について包括的に説明することができる  ・課題の解決策を実行する上で留意する点等について、実際に活動している団体にインタビューする準備を整える。			
時間 授業内容	15 分	これまでの振り返りと今後の授業スケジュールについての説明		
	15 分	前回の課題とそれについてフィードバックした内容について各班で確認		
	10 分	各班が設定した課題とその解決策、さらに実際に活動している団体への質問等をまとめたワークシートの説明		
	40 分	ワークシートの作成		
	10 分	次回以降の授業に関する予告		
評価方法	今回は評価を行わず、中間試験後に行う各グループ発表で評価を行う			
宿題指示	授業で行った各課題の現状や解決策、さらに実際に活動している団体への質問等をまとめたワークシートを 10 月 6 日(日)までに完成させる			

授業日	10/8(火)	2 学期授業回数	5 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①② 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】① 本時の具体的な目標 ・課題の解決策を実行する上で留意する点等について、実際に活動している団体にインタビューする準備を整える。 ・各団体への依頼事項等をまとめた文章を作成する		
時間	15 分	各班が作成した質問事項ワークシートに関する全体的なフィードバック	

授業内容	10 分	様々な企業法人の活動についての講義
	40 分	担当者との面談を行いながら、質問事項ワークシートの修正およびブラッシュアップ
	25 分	各団体へのインタビュー等依頼事項をまとめた連絡手法の確認およびその文面等の作成
評価方法	今回は評価を行わず、中間試験後に行う各グループ発表で評価を行う	
宿題指示	実際に活動している団体への依頼事項等をまとめたメール文面を 10 月 20 日(日)までに完成させる	

授業日	10/22(火)	2 学期授業回数	6 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①② 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①		
	本時の具体的な目標 ・課題への取り組みを行っている各団体へのインタビュー依頼事項等をまとめた文章を修正し、完成させる。 ・福祉に関する様々な社会課題について、各班がリサーチした内容をまとめたプレゼンテーションの準備を始める		
時間 授業内容	15 分	今回までの課題であった、社会的課題への取り組みを行っている各団体へのインタビュー依頼事項等をまとめた文章について、フィードバックを行い、ブラッシュアップを行う	
	25 分	プレゼンテーションの基本的な事項（留意すべき事項）に関する講義を行い、集めた情報を整理の仕方を学ぶ	
	40 分	担当者が各班と面談しながら、リサーチ内容やその手法について現状の整理やアドバイスを行う	
	10 分	次回までの課題として、各班が必要なデータの収集について指示を行う	
評価方法	今回は評価を行わず、今月末ごろに行う各グループ発表で評価を行う		
宿題指示	各班が取り組んでいるテーマに関する種々の情報を 10 月 27 日(日)までに収集し、整理する		

授業日	10/29(火)	2 学期授業回数	7 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①②   【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①		
	本時の具体的な目標  ・福祉に関する様々な社会課題について、各班がリサーチした内容をまとめたプレゼンテーションについてブラッシュアップを行う		
時間 授業内容	15 分	今回までの課題であった、様々な社会的情報（データ）についてのフィードバックおよびアドバイス	
	60 分	担当者が各班と面談しながら、リサーチ内容やその手法について現状の整理やアドバイスを行う	
	15 分	次回までの課題として、各班が必要なデータの収集について指示を行う	
評価方法	今回は評価を行わず、次回授業にて行う各グループ中間発表にて評価を行う		
宿題指示	次回までに、各班が設定した課題やそれに対する解決方法、今後のリサーチの手法について中間発表をまとめる		

授業日	11/12(火)	2 学期授業回数	8 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①② 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】① 本時の具体的な目標 ・各班の中間発表を聞き、他の班と自身の班の現状を知る。		
時間 授業内容	10 分	中間発表プレゼンテーションの進め方と評価の方法について説明する	
	60 分	各班が中間発表プレゼンテーションを行う	

	10 分 10 分	プレゼンテーションの振り返り、およびこれまでの授業の振り返りについて説明する 「探究の集い」当日の概要について説明する
評価方法	プレゼンテーションについては、担当者の評価に加え、オーディエンスの指摘等についても評価に加える。 振り返りについては、中間発表を作成する中で、各自が果たした役割を客観的に捉えることができているか、またその作成過程についてどのような思考の変化があったかを評価する	
宿題指示	今月中に「中間発表の振り返り」および「これまでの授業の振り返り」を記入するように指示する	

授業日	11/19(火)	2 学期授業回数	9 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①②   【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①		
	本時の具体的な目標  ・福祉に関する様々な社会課題について、各班がリサーチした内容をまとめたプレゼンテーションについてブラッシュアップを行う		
時間 授業内容	15 分 60 分 15 分	前回の中間発表に関するフィードバック 担当者が各班と面談しながら、リサーチ内容やその手法について現状の整理やアドバイスを行う 今後の授業スケジュールおよび 3 学期への流れについて説明を行う	
評価方法	今回は評価を行わず、学期末に行う各自の振り返りにて評価を行う		
宿題指示	各グループごとに、今回の授業を参考にリサーチ活動を進める		

授業日	11/26(火)	2 学期授業回数	10 回目 / 全 10 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①②   【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】①		
	本時の具体的な目標  ・福祉に関する様々な社会課題について、各班がリサーチした内容をまとめたプレゼンテーションについてブラッシュアップを行う		
時間 授業内容	15 分 60 分 15 分	現状の進捗状況における全体的なフィードバック 担当者が各班と面談しながら、リサーチ内容やその手法について現状の整理やアドバイスを行う 冬休み、3 学期のスケジュールについて説明を行う	
評価方法	今回は評価を行わず、学期末に行う各自の振り返りにて評価を行う		
宿題指示	各グループごとに、今回の授業を参考にリサーチ活動を進める		

授業日	1/14(火)	3 学期授業回数	1 回目 / 全 6 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①② 【思考力・判断力・表現力】①②【学びに向かう力・人間性】① 本時の具体的な目標 ・最終発表に向けて、福祉に関する様々な社会課題について、各班がリサーチした内容をまとめたポスタープレゼンテーションについてブラッシュアップを行う ・フィールドスタディを終えて、自分たちのプランに足りない部分は何か具体的にする		
時間 授業内容	10 分 70 分	3 学期授業のスケジュール説明、これまでの振り返り 3 つの班が冬休みの課題でもあった福祉に関する社会課題のポスタープレゼンテーションを行う。 ※この時間に、他の 1 つの班は西宮市の方と「高齢者問題」に関する zoom によるインタビューを並行して実施する。	



	10 分	担当者より全体へフィードバックを行う。より説得力を持たせるための手法等について説明を行う。
評価方法	今回は評価を行わず、2月に行う最終プレゼンテーションにて評価を行う	
宿題指示	フィードバックの内容をもとに、各班の提案内容をさらにブラッシュアップさせる	

授業日	1/21(火)	3 学期授業回数	2 回目 / 全 6 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①② 【思考力・判断力・表現力】①②③【学びに向かう力・人間性】①		
	本時の具体的な目標		
	・ 最終発表に向けて、福祉に関する様々な社会課題について、各班がリサーチした内容をまとめたポスタープレゼンテーションについてブラッシュアップを行う		
	・ 特に主張の説得力を強くすること、次のアクションをどうするかについて十分に検討する		
時間 授業内容	10 分	前回の振り返りを行い、2 月 4 日に予定されている 2 年生探究合同発表会に関する説明を行う	
	40 分	2 つの班が冬休みの課題でもあった福祉に関する社会課題のポスタープレゼンテーションを行う。	
	40 分	これまでの発表およびフィードバックをもとに、各班が担当者と面談し、発表内容のブラッシュアップを行う	
評価方法	今回は評価を行わず、2 月に行う最終プレゼンテーションにて評価を行う		
宿題指示	フィードバックの内容をもとに、各班の提案内容をブラッシュアップさせ、ポスターの加筆修正を行う		

授業日	1/28(火)	3 学期授業回数	3 回目 / 全 6 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①② 【思考力・判断力・表現力】①②③【学びに向かう力・人間性】①		
	本時の具体的な目標 ・最終発表に向けて、福祉に関する様々な社会課題について、各班がリサーチした内容をまとめたポスタープレゼンテーションについてブラッシュアップを行う・		
時間 授業内容	10 分	前回の振り返りを行い、多くの班が十分とは言えないデータ等の示し方について説明を行う	
	50 分	これまでの発表およびフィードバックをもとに、各班が担当者と面談し、発表内容のブラッシュアップを行う	
	20 分	次週の「2 年生ピアティーチング」についての説明を行い、役割分担等を確認する	
評価方法	今回は評価を行わず、2 月に行う最終プレゼンテーションにて評価を行う		
宿題指示	フィードバックの内容をもとに、各班の提案内容をブラッシュアップさせ、ポスターを完成させる		

授業日	2/4(火)	3 学期授業回数	4 回目 / 全 6 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①② 【思考力・判断力・表現力】①②③【学びに向かう力・人間性】① 本時の具体的な目標 ・ 1年間の講義の中で学んだこと、探究してきた内容をわかりやすくまとめ、アウトプットする		
時間 授業内容	25 分	他科目のプレゼンテーションを聞く	
	25 分	C 班（待機児童）の発表	
	25 分	D 班（高齢者）の発表	
	25 分	E 班（ジェンダー）の発表	

評価方法	次回行われる2班とあわせ、最終プレゼンテーション評価ルーブリックによって評価を行う
宿題指示	特になし

授業日	2/18(火)	3 学期授業回数	5 回目 / 全 6 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①② 【思考力・判断力・表現力】①②③【学びに向かう力・人間性】①		
	本時の具体的な目標  ・ 1 年間の講義の中で学んだこと、探究してきた内容をわかりやすくまとめ、アウトプットする  ・ ここまで調べてきたことをもとに、どうすれば社会課題を解決に導くことができるか、さらに一段深堀を行い、いくつかの解決方法を考える		
時間 授業内容	10 分	前回の復習、振り返り記入に関する指示	
	25 分	A 班（ヤングケアラー）の発表	
	25 分	B 班（シングルマザー）の発表	
	10 分	各担当者からのフィードバックを行う	
	20 分	社会問題が解決された状態とはどのような状態なのか、各班でディスカッションを行う。	
	10 分	授業のまとめを行い、次回に関する連絡を行う	
評価方法	最終プレゼンテーション評価ルーブリックによって評価を行う。また、振り返りの記入内容についてもあわせて評価する		
宿題指示	特になし		

授業日	2/25(火)	3 学期授業回数	6 回目 / 全 6 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】①②   【思考力・判断力・表現力】①②③【学びに向かう力・人間性】①		
	本時の具体的な目標		
	・「非営利団体」の「非営利」とはどういうものか理解する		
	・福祉に関わる様々問題に関わる団体（法人）がどのように運営され、活動を行っているのか法律的な側面から理解を深める		
時間	10 分	前回の最終プレゼンテーションの振り返りを行う	
授業内容	15 分	フラフープを用いて、個人の考えとチームの考えを一致させる重要性を知るワークを行う。	
	55 分	「非営利団体」の「非営利」とはどういう意味かを知るために、「福祉」の教科書準拠問題集の問題を各班ごとにディスカッションしながら回答を作り、「利益の分配」という概念について理解を深める。	
	10 分	今学期のまとめ、来年度の授業への導入を行う。	
評価方法	今回は評価を行わない		
宿題指示	特になし		